

1 男女共同参画の推進

磐田市男女共同参画推進条例は、2005年11月議会において制定された。目的は、男女共同参画社会を築き、男女平等を実現することである。また、2007年2月議会において、男女共同参画社会を実現するための活動拠点として、磐田市男女共同参画センター条例を制定し、2007年6月、福田支所3階に男女共同参画センター「ともりあ」を開設した。その後、消防司令室を福田支所3階に開設することから、2011年度に「ともりあ」は豊田支所1階に移設した。そして2016年度、「ともりあ」は無人工化された。そこで、以下質問する。

(1) 男女共同参画センター「ともりあ」の役割と事業実績は。

学習及び研修機会の提供

情報の収集及び提供

交流活動支援

相談活動

(2) 平成27年度第3回ともりあ利用登録団体・サポーター交流会での成果として、「組織変更に伴い平成28年度のともりあの体制や実施する事業を見直すこととなったが、これに関して団体・サポーターから意見や要望を数多くいただくことができた。多くの貴重な意見を生かし、平成29年度以降の運営に繋げていく」とある。

具体的にはどういうことか。

「ともりあ」無人工化に至った経緯は。

プランの最終年度にセンターを無人工化してよかったのか。

(3) 2016年度、「ともりあ」で行っていた事業はどうなっているか。

(4) 磐田市男女共同参画プラン2007～2016の後期目標値に対する現在の指標と評価について伺う。

市職員の管理監督職における女性の割合（指標7）

市の審議会等の女性委員の割合（指標6）

学校教育における男女共同参画啓発（指標2と3）

磐田市男女共同参画センター利用登録団体数（指標21）

- (5) 内閣府は「2015年12月の第4次男女共同参画計画に所得税法の見直しを盛り込んだ」とし、家族従業員の働きを認めない所得税法の見直しも含むとしている。これは国連女性差別撤廃委員会が日本に勧告したものの一部である。

2017年度からのプラン策定に、自営業等における女性の地位向上の中にこれらを含めるべきと考える。見解を伺う。

2 磐田市の幼稚園・保育園再編計画

- (1) 磐田北幼稚園再築事業として、約2億円予算化されている。また、磐田北小の敷地に園舎を再築することにより、北小プールの改築も約1億6,700万円予算化されている。

工事スケジュールと園舎の基本設計は。

磐田北幼稚園跡地利用についての計画は。

- (2) 磐田中部幼稚園再築基本構想の策定として130万円予算化されている。以前、磐田西幼稚園との再編が検討されたが、基本構想の具体的な内容は。

- (3) 竜洋西保育園と竜洋北保育園を統合する計画が出された。

今後のスケジュールは。

第2期以降の取り組みとして「新保育園と竜洋幼稚園との再編の検討」とあるが、400人以上の大規模園となる。問題と考えるが見解は。

- (4) 磐田市幼稚園・保育園再編計画に、「職員の資質向上や正規率の向上に向けた取り組みを推進します」とある。

具体的な取り組み状況と成果は。

現在の正規率は。

- (5) 保育士の待遇改善が全国的な課題となっている。磐田市における改善策は。

- (6) 磐田市の6月入園調整後の希望者数は127人とのこと。解消策は。